

## 平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	24	学校名	榛生昇陽高等学校
----	----	-----	----------

### 1. 取組名 榛原クリーン作戦

### 2. 活動内容

本校では、学校所在地である宇陀市榛原への地域貢献及び地域の活性化を目的として環境美化活動を行ってきた。部活動生徒による通学路清掃活動に加えて、数年前より榛原中学校の生徒や地域住民と合同で宇陀市役所および近鉄榛原駅を中心とした清掃活動を行ってきた。今年度はより生徒の主体的な取組として推進するため、環境整備委員会が委員会活動の一環として通学路清掃を計画し実施した。また、より地域と密着してこの活動を行うため、本校の周辺住宅街である、「萩乃里地区自治会」が毎年行っている秋の環境美化活動に生徒会役員がボランティアとして参加した。

### 3. 成果と課題

通学路清掃は5月、7月、10月、12月、3月（予定）に実施した。年度当初の委員会で各学期の定期考査期間の前に実施日を設定し、予定通り実施することができた。今年度は榛原中学校との共同開催ができなかったが、全学年の環境整備委員が参加し、年間のべ100人ほどの生徒が参加した。

自治会と協働での環境美化活動では、ボランティアとして地域住民と協働することができた。「毎日通学しているにもかかわらず顔を合わせることがほとんどない“ご近所さん”と一緒に作業を行い、コミュニケーションをとることができ、貴重な経験となった。」と、参加生徒は感想を述べていた。今後は近隣の自治会とどのように相互の理解を深めながら地域の課題に対して協力して取り組んでいくかが課題である。

### 4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

例年実施していた榛原中学校との共同開催が、両校の参加人数が多いことや学校行事や部活動の予定が合わないことから難しくなっている。今後は両校の生徒会執行部のみで清掃活動の範囲を狭めて行うなど、参加者と実施時期を見直す必要がある。萩乃里地区のボランティアでは、生徒の感想にもあったように、近そうで遠い存在の近隣住民と直接触れ合う機会を作れたことが生徒の成長に繋がったと考える。

次年度は通学路を中心とした環境美化活動も地域住民の協力を得ながら実施できるよう、生徒の主体性を育てながら計画していきたい。

